

(8) 八西ブロック（八幡浜市、伊方町）

～産地づくり～

「美味しいみかんづくり」と「連年安定生産による生産量確保」を、生き残りをかけた産地の目標として掲げ、消費者はもとより「かんきつ」を取り巻く関係者に信頼されるブランド産地を維持できるよう、「うんしゅうみかん」の売上100億円、特産「清見」などの中晩柑類の売上50億円の目標を連年で達成していけるよう、組織連携を強化して「柑橘王国えひめ」を支える日本一のブランド産地の維持・発展を目指します。

～推進品目や産地づくりの方向～

○生産基盤整備の推進

1 南予用水施設の整備

【取組】

- ① 畑地かんがい施設の整備
- ② 既存水利施設の老朽化対策の推進
- ③ マルドリ施設の整備

【成果】

- ① 畑地かんがい施設：1地区（高野地）
- ②
 - ・ 基幹水利施設：5地区
（八幡浜西南、八幡浜西南第3、八幡浜北、保内、三崎）
 - ・ 末端施設：6地区
（灘、日土、川永田、真穴（第2・3）、瀬戸第2）
- ③ マルドリ施設：2地区（真穴第2・3）

2 農地地すべり対策の推進

【取組】

- ① 農地を保全するための地すべり対策の推進
- ② 農地地すべり対策施設の長寿命化のため、施設補修等を実施

【成果】

- ① 地すべり対策：2地区、調査解析測量設計
（日土2期、黒瀬・名取西2期）
- ② 地すべり施設長寿強化対策：1地区、補修設計（保内）

3 農地海岸保全施設整備の推進

【取組】

- ・ 農地海岸保全施設の長寿命化のため、施設補修等を実施

【成果】

- ・ 海岸保全施設補修：1地区、仮設道路（大江東）

4 生産拡大に向けた施設整備等

【取組】

- ① 国・県・市町の補助事業の活用を促進
- ② 鳥獣害防止対策施設（鉄筋柵、電気柵）の整備

【成果】

- ①
 - ・ 園内作業道の整備：20園地：1,752m
 - ・ かん水施設（スプリンクラー、点滴かん水）：61,231㎡
 - ・ 単軌道施設の整備：6,275m
 - ・ モノラック動力車・台車の導入：動力車 59台、台車 85台
- ②
 - ・ 鉄筋柵の設置：八幡浜：48園地（7,099枚）
 - ・ 電気柵の設置：62園地（62セット）



スプリンクラーかん水



南水利用の新規
マルドリ設置園



海岸補修仮設道路



マルドリ現地栽培講習会

○日本一のブランドみかん産地の維持・発展

1 マルドリ栽培の推進

【取組】

- ・ マルチ被覆及びマルドリ栽培の導入・普及

【成果】

- ・ マルチ被覆面積：305ha〔R4：301ha、R3：303ha〕
- ・ マルドリ栽培：24ha〔R4：23ha、R3：22ha〕
- ・ Sマルチモデル園設置（八幡浜市高野地、川上）

○日本一のブランドみかん産地の維持・発展

2 隔年結果防止・花芽抑制技術

【取組】

- ① 南柑20号の浮皮防止対策の普及
- ② 花芽抑制技術の普及

【成果】

- ① [・浮皮対策（ジベレリン+ジャスモン酸散布）について技術指導
・実施面積：79ha〔R4：63ha、R3：82ha〕
- ② 花芽抑制技術講習会の開催：2回

3 優良園地の維持

【取組】

- ・優良園地の選定、基盤整備の実施

【成果】

- ・園地の選定・モデル園の基盤整備の実施：1カ所

4 かんざつ鳥獣害対策の強化

【取組】

- ① 鳥獣害対策への強化
- ② 捕獲技術の向上
- ③ 消費者へのPR活動

【成果】

- ① [・鳥獣被害額：57,222千円（R4年度比：395千円減）
・鳥獣害被害の現状と問題点を把握（67戸）
・柵の設置、補強方法に関する資料を配布し周知（1,801戸）
・専門事業者を交えて検討会の開催し情報共有（7月、2月）
- ② [・撒き餌等最適餌の究明（7月～3月）
・検討結果を報告し情報共有（1月、3月）
- ③ [・地域の問題点をアンケート調査により把握（9月、30名）
・商談会等を実施し消費宣伝（9月、2月）

5 GAP取得と普及

【取組】

- ・農業者・農業生産法人に対し、GAPの取得を啓発・支援

【成果】

- ・GAPの取得を検討している組織：1組織
- ・GAPを取得・更新している組織：3組織
- ・GAP取得に向けた支援の内容：更新に向けた指導（11回）

6 南予地域農業遺産推進協議会の活動支援

【取組】

- ・世界農業遺産登録に向けた活動を展開

【成果】

- ・ワーキンググループ会議（4/25）による意識統一
- ・再挑戦に向けた事前調査（5月）
- ・柑橘農業フォーラム（1/28）による普及啓発

○未来型かんざつ生産に向けたスマート営農体系の確立

1 推進体制の整備

【取組】

- ・西宇和スマート農業推進協議会の活動支援

【成果】

- ・総会開催（5/30）により事業内容が検討
- ・AI選果機検討会（9/12、2/2）で選果機利用上の問題点の抽出
- ・実績検討会（3/13）で本年度事業内容の報告

2 収量・品質の向上

【取組】

- ① 気象ロボットによる栽培管理の最適化
- ② ドローンを活用した新たな防除体系の検討

【成果】

- ① 取得データと生育状況を分析し、最適な水管理等について指導
- ② 手散布に比べると劣るものの、一定の効果があることを確認



Sマルチモデル園



基盤整備したモデル園



イノシシに突破されない柵の設置・補強方法を指導



GAPに取り組む生産者への支援



再挑戦に向けた事前調査



西宇和スマートフォーラム

○未来型かんきつ生産に向けたスマート営農体系の確立

3 経営・栽培管理の最適化

【取組】

- ・スマート農業技術導入による経営上の効果分析

【成果】

- ・実証農家8戸の経営データ、作業日誌、ほ場環境データからスマート営農体系での経営指標を作成・普及

4 粗選果作業の労力削減

【取組】

- ・AI選果機による選果作業の省力化

【成果】

- ・河内晩柑及び愛媛果試第48号（紅プリンセス）の検量線作成
- ・生傷等に対する選果精度が向上

5 防除作業の軽減

【取組】

- ・ドローン防除の検証

【成果】

- ・手散布に比べると劣るものの、一定の効果があることを確認

6 労働負荷の軽減

【取組】

- ・簡易アシストスーツによる疲労度軽減

【成果】

- ・着用体験の実施、貸出による体験機会の提供



管内農家へのAI選果機導入事例（B型選果機）



アシストスーツ実用化検討会

○地域特有の戦略的品目による産地の牽引

1 「清見」の品質向上

【取組】

- ① 果皮障害軽減に向けたカルシウム剤の散布
- ② 土壌診断による施肥指導
- ③ ジベレリンの清見に対する適用拡大

【成果】

- ① カルシウム剤の効果に関する資料を作成、農家へ周知（7月）
- ② 土壌分析の実施と土づくり指導（9月）
- ③ ジベレリンの登録拡大に向けた試験の実施（12月）

2 愛媛果試第48号（紅プリンセス）の技術確立

【取組】

- ① 栽培特性の調査、栽培上の問題点を抽出
- ② 早期成園化に向けた技術指導

【成果】

- ① 果実肥大、果実品質を調査し、品種特性を把握
- ② 栽培講習会を開催し、農家へ技術指導（8月）

3 媛小春の安定生産技術の確立と生産拡大

【取組】

- ① 安定生産技術の確立
- ② 販売促進

【成果】

- ①
 - ・研究会を発足し、研修会や実証圃を用いて栽培技術の向上
 - ・栽培面積・生産量の拡大：1.5ha〔R4：1.3ha〕
30t〔R4：6t〕
- ②
 - ・加工品・生果の試食およびアンケートを実施し実態把握
 - ・新たな加工品を開発（フルーツデニッシュを期間限定販売）
 - ・関東圏のスーパー10店舗への納品や飲食店での加工利用

4 柑橘の輸出促進

【取組】

- ・防除暦の見直しと指導を実施するなど、柑橘の海外輸出を推進

【成果】

- ・台湾向け輸出：温州みかん：2.0t〔R4：1.6t、R3：1.6t〕
甘平：1.3t〔R4：2.1t、R3：2.1t〕



土づくり研修会の実施



愛媛果試第48号の栽培管理研修会



媛小春で作ったフルーツデニッシュ

～地域づくり～

地域農業者が主体となった就農支援チームを各地区に設立し、移住就農者を確保・育成するとともに、集落営農法人の設立支援や新規就農者、大規模認定農業者、法人経営体の育成を通して、全国有数のかんきつ産地を次世代に継承します。

また、集落機能を維持するために、地域資源の保全活動はもとより、担い手の負担軽減を図るための安定した労働力の確保に向け、働きやすい農村環境を整備します。

～推進対象や地域づくりの方向～

○新規就農者の確保・育成

1 新規参入者の確保

【取組】

- ・ アルバイター等への就農啓発活動

【成果】

- ・ 制度及び支援事業説明会：6回〔R4：3回、R3：2回〕
- ・ JA研修者：7人〔R4：10人、R3：7人〕
- ・ 就農フェアの参加：6回
（内訳：東京3回、大阪2回、県内1回）
〔R4：6回、R3：4回〕
- ・ 就農相談者：47人〔R4：41人、R3：18人〕
- ・ 新規就農者数：17人（うち新規参入者：8人）
〔R4：17人（同：8人）、R3：25人（同：7人）〕

2 新規就農者の定着支援

【取組】

- ① シトラス講座の開催
- ② 新規就農者等へのコンサル活動
- ③ 南予版営農類型の作成

【成果】

- ① シトラス講座実施回数：4回
（内容：ドローン、AI選果機、摘果、せん定等）
〔R4：6回、R3：6回〕
- ② 就農3年後の定着率：88.9%
〔R4：100%、R3：100%〕
- ③ 年収1,000万円以上の新規就農者：1人

3 青年農業者活動の支援

【取組】

- ① プロジェクト活動支援
- ② 出前授業の実施
- ③ 移住就農者の確保活動
- ④ 各種交流会・研修会の実施

【成果】

- ① プロジェクト活動実施組織：6組織
〔R4：7組織、R3：7組織〕
- ② 出前授業実施対象校：11校
〔東京都内小学校 対象児童数：365人〕
〔松山市内小学校 対象児童数：273人〕
〔八幡浜市内小学校 対象児童：59人〕
〔R4：8校、R3：15校〕
- ③ 就農相談会の参加（大阪、松山2回：2人）と就農PR動画放映
- ④ 〔・川之石高校との情報交換会
〔・放任園の伐採活動実施（三崎地区）〕



就農フェアでの就農相談
（西宇和みかん支援隊）



シトラス講座・摘果講習会



重点農家への個別巡回指導



青年農業者の出前講座

○雇用労働力の確保によるブランド産地の維持・発展

1 新たな労働力確保・育成

【取組】

- ① 農福連携支援による労働力確保
- ② 外国人材活用の提案

【成果】

- ①
 - ・農福連携に向けたワークショップを開催し意識が向上
 - ・かんきつ被覆資材の洗濯作業マッチング支援
- ②
 - ・生産者に対して外国人材活用について周知
 - ・2戸の農家がスリランカ人4人を受け入れ

2 労働力安定確保

【取組】

- ① アルバイター地域定着支援
- ② お手伝いプロジェクト活用
- ③ 地域・産地間連携

【成果】

- ① 管内の県外アルバイター：550人（概算）
〔R4：604人、R3：576人〕
- ② 有償ボランティア参加者数：682人
〔R4：577人、R3：700人〕
- ③ 地域内連携アルバイター数：3人
〔R4：4人、R3：2人〕



農福連携取組みに向けた
ワークショップ



アルバイターに摘果作業へ
従事させるための作業手順
の確認

○経営モデルの育成による産地振興

1 大規模経営体の育成

【取組】

- ① 大規模経営体の育成
- ② モデル地区の経営力強化支援

【成果】

- ①
 - ・法人化セミナーを開催し、法人化に関する理解が向上（9/21）
 - ・新規法人経営体数：2経営体
 - ・大規模柑橘経営体数：132経営体
 - ・重点支援対象者への経営相談指導：5経営体
 - ・伊方町中浦でモデル地区の園地整備を紹介し、省力化への意識が向上（9/11）
- ②
 - ・モデル園の土壌改良、土づくり指導により栽培技術が向上
 - ・（農）笑柑園ナカウラにおいて経営上の課題等を共有
(10/3)



研修会で第三者継承事例発表



中小企業診断士による
経営指導

2 経営継承支援

【取組】

- ① 組織化の推進
- ② 経営継承支援

【成果】

- ① 組織化のための研修会を実施し、意識が向上（10/3）
- ② 経営継承事例紹介し、意識が向上（2/14）

3 一次産業女子の活動支援

【取組】

- ・一次産業女子組織「∞農Harvest」等の組織活動支援

【成果】

- ・一次産業女子組織「∞農Harvest」会員数：14人
- ・研修会（情報発信研修、食農授業研修、先進地視察研修）を開始し、知識が向上
- ・食農授業の実践支援（2回）し農業への理解が深まる
- ・他地区組織との交流研修会を実施し知識が向上
- ・首都圏での就農相談会や八幡浜市での農業体験ツアーにおいて、農業や地域のPRを実施し認知度の向上を図る



農業女子による食農授業

4 6次産業化への取組支援

【取組】

- ① 新規商品の開発・改良に対する支援
- ② 販路開拓に対する支援

【成果】

- ① 加工品の開発支援：3件
- ②
 - ・第5回ダルメインWorldマーマレードアワード&フェスティバル in Japan 出展数：1,987点
(表彰式：11/11、12)
 - ・飲食店等とのマッチング支援：4件
 - ・イベント等での商品PR活動：4回
- ③ 6次産業化サポートセンターとの相談指導

5 農地流動化・農地維持活動等の支援

【取組】

- ・多面的機能に関する各種事業等により、各組織の共同活動を支援

【成果】

- ・実施された共同活動

多面的機能支払交付金

八幡浜市	29,113千円
	(12組織、981ha)
伊方町	11,214千円
	(13組織、385ha)

中山間地域等直接支払交付金

八幡浜市	295,020千円
	(44協定、2,136ha)
伊方町	68,777千円
	(31協定、610ha)



第5回マーマレード大会
ディスプレイ



多面的機能活動